教科	技術分野	観点	① 知識・技能
学年	3年生		② 思考・判断・表現
授業形態	一斉		③ 主体的に学習に取り組む態度
教科目標	教科の特性が生かされる授業づくり めあてと振り返りの徹底と、授業の流れの見える化と協働的な学びの意識化		

学期	単元名	学習内容	目標到達のめやす	評価する観点
1学期	生活とエネルギー変換の技術	エネルギー変換について	エネルギー変換について理解する	①②③
	エネルギー資源の技術	電気回路、機器の安全な利用	電気機器を安全に使うために必要な知識を知り、安全な使い方か判断できる	①②③
2学期	電気の利用	電気エネルギー、熱、光、動力への変換と利用	電気エネルギー、熱、光、動力への変換と利用のされ方を理解し、効率的に利用することができる	①②③
	実習	製作	電気製品を正しく製作できる	①②③
3学期	情報通信とネットワークの利用	情報通信とネットワークの利用について理解する	情報通信とネットワークの利用について理解することができる	①②③
	計測・制御とプログラミング	計測・制御とプログラミングについて理解する	計測・制御とプログラミングについて理解することができる	①②③

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためカリキュラムが変更されていたため、ずれが生じている。

◎評価の方法

定期テスト　実習　作品　プリント　提出物　宿題

◎学習のポイント（学習の進め方について）

授業に集中し、自ら積極的に取り組もう（課題(プリントなど)は自分で考え、自分でやることが大切。内容を理解し、用語を覚えよう）提出物を必ず提出しよう。
（言葉と意味、名称を覚えよう。覚えたかどうかを自分でテストしてみよう）